

## ハンドマイク宣伝例「南スーダンPKO撤収問題、森友疑惑問題について」

二〇一七年 三月 十一日

道常任委員会

みなさんこんにちは

日本共産党の〇〇です。この場をお借りして、日本共産党の訴えをさせていただきます。しばらくの間、ご協力をお願いいたします。

みなさん

11日の夕方、安倍自公政権は「国家安全保障会議」を開いて、「南スーダンPKOの自衛隊を5月で撤収する」と決めて、記者会見を開いて発表しました。「北海道新聞」の記事に、来年5月から派遣されることが決まっていた陸上自衛隊第5旅団がある帯広市で、自衛隊女性協力会の清原三枝子会長の談話が掲載されています。「帯広の部隊が行かずにすむ。ほんとに良かった」という内容であり、私たちも同感です。いま派遣されている青森の部隊が、戦闘に巻き込まれることなく無事に帰国することを心から願っています。

みなさん、安倍政権は、南スーダン現地から送信されていた「日報」をひた隠しにしていますが、隠し通せず出してきた内容には、「戦闘」と言う記述があちこちにあるものでした。このことを指摘した国会質問に、政府は「戦闘」ではなく「衝突だ」とごまかして派遣を続けてきました。しかし、ウソはウソです。国会での日本共産党や他の野党からの追求、そして国民の世論と運動の盛り上がりの中で、「撤収」を言わざるを得なくなるところまで安倍内閣を追い込みました。首相は会見で「道路建設が終わったから撤収」するとして、「危険な状態にあり、PKO参加5原則が崩れている」ことには一切ふれず、最後まで「ウソとごまかし」です。PKO派兵の根本には憲法違反の戦争法があります。私たちは、他の野党や市民のみなさんと力を合わせて、戦争法をなくすために引き続き力をつくします。

みなさん、もう一つ大きな問題となっている「森友学園」疑惑問題についてお話しさせていただきます。みなさんも大きな関心を持ってみているお思います。疑惑の中心人物である、森友学園の籠池理事長が11日に記者会見を行ったことが大きなニュースになりました。籠池理事長は、記者会見で、「小学校新設の認可申請」を取り消すことと、自ら森友学園の理事長を退任することを表明しました。

みなさん、森友問題は「安倍政権の命取りになりかねない」と言われている大問題です。それだけにこの記者会見は、「一刻も早く幕引きしたい」と言う思惑からの行動である事は疑いありません。「なぜ国有地が異常な安値で払い下げられたのか」「鴻池（こうのいけ）議員以外にも政治家の関与はなかったのか」「教育勅語を暗唱させる独特の教育方針を『素晴らし』と礼讃する安倍首相夫妻の『道義的責任』」など、未解明の問題がまだ山ほど残されたままです。これで幕引きをはかるなど絶対に許されません。徹底的に真相を解明しなければ国民は納得しないでしょう。日本共産党は、他の野党や市民のみなさんと力を合わせて、真相解明へ、引き続き全力をつくす決意です。

みなさん

日本共産党が発行する「しんぶん赤旗」は、安倍内閣の暴走政治を厳しく追及し、わかりやすく解説しています。日刊紙は毎日、ご自宅まで配達してひと月3497円、週間の「日曜版」は823円です。真実を知らせ、国民と共に歩む新聞。「しんぶん赤旗」をどうぞご購読いただきますようお願い申し上げます、この場での訴えを終わらせていただきます。ご協力ありがとうございます。